

平成30年度第3回理事会議事録

開催日時：平成30年9月26日(水)18:00-22:40

開催場所：京都府理学療法士会 事務所

出席者：麻田、中本、関、堀江、江平、荻谷、池添、西村、田後、南角、小寺、石井、窓場、梅田、
阪東、佐藤、伊藤、市橋

書記：大島

【報告事項】

I. 事務局

1. 総務部

・公文書の発行

No. 19 職員派遣依頼（ブレイントラスト会議） No. 20 職員派遣依頼（JIMTEF） No. 21 補助金交付申請（京都府） No. 22 保健医療功労者等表彰の推薦 No. 23 後援名義使用承諾書（京都地域リハビリテーション研究会シンポジウム） No. 24 後援名義使用承諾書（SKY ふれあいフェスティバル） No. 25 講師依頼（新人教育部第6回研修会） No. 26 講師派遣依頼（同上） No. 27-28 講師派遣依頼（京都府民公開講座） No. 29-30 講師依頼（同上） No. 31 講師依頼（同上） No. 32 講師派遣依頼（同上） No. 33 後援名義使用申請（第25回京都府老人保健施設大会） No. 34 兼業依頼書（北部研修部第2回研修会） No. 35 講師派遣依頼（同上） No. 36 講師依頼（同上） No. 37 職員派遣依頼（H30 診療報酬改定・介護報酬改定懇談会） No. 38 出張許可（下肢A） No. 39 後援名義使用申請（H30 京都市老協介護の日記念事業「かいごみらいフェス」） No. 40 後援名義使用申請（日本プライマリ・ケア連合学会第32回近畿地方会） No. 41 後援名義使用申請（第21・22回脳外傷・高次脳機能障害リハビリテーション講習会） No. 42 後援名義使用申請（高次脳障害グループ訓練フォローアップ研修） No. 43・44 講師派遣依頼（第2回小児ネットワークミーティング） No. 45 講師依頼（同上） No. 46・47 講師派遣依頼（保険部第1回研修会） No. 48 講師依頼（同上） No. 49 職員派遣依頼（第3回理事会） No. 50 講師依頼（北部研修部新プロ対象研修） No. 51 講師派遣依頼（同上） No. 52 出張許可のお願い（パーキンソン病の理学療法） No. 53~55 講師派遣依頼（同上） No. 56~59 講師依頼（同上） No. 60~70 座長派遣依頼（新人症例発表会） No. 71~81 座長依頼（同上） No. 82 後援名義使用承諾書（西京医師会区民公開講座） No. 83 講師派遣依頼（生涯学習部第3回研修会） No. 84 講師依頼（同上） No. 85 施設使用願（北部研修部新人教育研修会） No. 86 後援名義使用承諾書（2018 京都府高齢者福祉研究大会） No. 87 後援名義使用承諾書（多職種のための臨床検査技師能力開発講習会）

2. 財務部

現在会員数 2672 名、未納退会者 50 名、新入会者 278 名（入金済み 252 名）、会員資格停止中 10 名

3. 広報部

・広報誌アンケート結果（回答数 70）

紙媒体、電子媒体いずれも一定の割合で支持されており、年代毎でも大きなばらつきはみられなかった。

・ホームページ閲覧者数について、本年度は延べ 2500~3000 人/月で推移

・広報誌掲載のひな型作成をあとぞら印刷に依頼中。ひな型が決まったらその形式に沿って原稿提出依頼する予定。

II. 社会局

1. 地域包括ケア推進部

・推進リーダー導入研修 9/30 研修①申込は現在 30 名、11/18 研修②

・京都府リハビリテーション三療法士会協議会

ベーシック研修申し込み状況 PT: 46 名、OT: 22 名、ST: 8 名

アドバンス研修申し込み状況 PT: 17 名、OT: 1 名

・地域包括ケアシステムにおける PT の活用実態調査にむけて、google フォームでアンケート報告（地域ケア会議参加報告および介護予防事業活動報告）を士会員に依頼。NOW に告知し、HP の社会局ページにも QR コードを貼り付け回答してもらおう。アンケートについては近日中に実施する予定。

2. 公益事業部

・医療推進協議会主催イベント「くらしと健康展」への協力

日時：10月28日(日)、場所：京都府医師会館、リーフレット配布と相談ブース対応

今年度は社会局より中本理事・阪東理事が対応。今後公益事業部で企画や対応内容を検討

・介助教室開催

京都府地域医療介護総合確保基金事業（3年間）となった。

日時：11月25日(日) 場所：京都医健専門学校、講師：公益事業部部員
来年度より出張教室を行うことも視野に。主なターゲットを初心者、新人とすることでハードルを下げ、また、部員から関連事業所などに積極的に呼びかけを行うことで参加者を募る。
今年の案内にアンケートを同封し、ニーズの把握を行う。

3. 保険部

・研修会報告

2018年8月19日(日) 京都医健専門学校、参加者：73名(部員含む 定数80名)
府下5施設からの取り組み・課題の報告、グループワーク実施(研修会アンケート報告：口頭にて)
人数割や環境に課題はあるもブロック、各期ネットワーク整備の必要性を感じる研修となった。

・HP掲載： 介護Q&A等(8/31)を掲載済

・平成31年度アンケート内容

目的：診療・介護報酬改定の影響、対応、課題の抽出

内容：8/19研修会意見交換、9/8三療法士会・保険医協会懇談会での意見交換内容も含め検討

・医療・介護運用マニュアル：10月を目途にHP掲載予定

4. 業務推進部

・第2回小児ネットワークミーティング(福知山)報告：参加者23名(内PT14名、支援校教員9名)
北部3施設からの取り組み紹介と意見交換会を実施。小児理学療法に取り組む上で連携が欠かせない支援学校であるが、なかなか直接意見を交換する機会がない。今回支援学校教員が多数ご参加され忌憚ない意見を聞く良い機会となり、今後のPTとしての取り組みに有意義なミーティングであった。

・ミーティング計画

・第2回在宅ネット 10月20日 京都医健「在宅における義肢装具の作成からフォローアップ」

大谷 巧 先生(株式会社P0ラボ 義肢装具士) 今井 陽一 先生(京都市保健福祉局)

・管理職ネットワーク 2月2日 13:30~ 京都医健(予定)「人材育成 新人研修」

西村ひろみ(音羽病院) 喜多修(宇治病院) 蕨野浩(メディケア・リハビリ訪問看護ステーション)

・協会指定管理者研修(初級) 2月2日 15:30~ 京都医健(予定)

内容検討中

・第3回小児ネットワークミーティング 11月23日 京大宇治キャンパス

中沢幸代(府立こども発達支援センター) 小松勝幸(国立病院機構南京都病院)

III. 学術局

1. 新人発表部

・第1回研修会 日時：7月1日、参加者206名

「研究方法論(EBPT含む)~疫学を用いたエビデンスの作り方~」

・第2回研修会 日時：9月23日、46名参加「統計方法論~臨床判断に役立つ指標の提案~」

・症例発表会 日時：9月23日 63演題

2. 新人教育部

・第1回~第3回研修会 日時：7月1日

「クリニカルリーズニング」参加者212名、「生涯学習と理学療法の専門性」参加者203名、「QOLの軸をなすコミュニケーション支援~神経筋難病など重度障がい者のコミュニケーション支援の実際~」参加者184名

・新人技術講習会 日時：7月28~29日

「運動学に基づいた運動療法の理論と実際」参加者42名

・第4回~第7回研修会 日時：8月26日

「一次救命措置と基本処置」参加者187名、「症例報告・発表の仕方」参加者157名、「臨床実習指導方法論」参加者202名(申込231名、定員200名)、「高齢者に対する筋特性・運動機能の評価とトレーニング」参加者196名(申込231名、定員200名)

3. 北部研修部

・第1回研修会 日時：6月24日

「脳卒中治療における過去、現在、未来~理学療法士としてやるべきこと~」参加者56名

4. 理学療法士講習会(応用編) 日時：9月1~2日

「下肢の運動学と理学療法A」参加者57名(申込130名、定員40名)

IV. 委員会

1. 災害対策委員会

①京都 JRAT

- ・9月中に正式に確認・登録予定（8月→9月変更 7月豪雨本部対応終了後）
- ・京都 JRAT 研修会 2019年2月23日予定
- ・11月頃に京都府・京都市にPR予定。
- ・士会としては今年度中に災害情報収集のフォームを作成する予定。
- ・士会HPにバナーを作り災害の情報収集、対応策などを出せるようにしたい。

②被災状況確認

- ・7月豪雨 北部府士会員施設を中心に聞き取り対象士会員施設への見舞金・会費免除申請の案内済
- ・台風21号 HPに被災申告書掲載

③被災地支援

- ・7月豪雨 京都 JRAT から個人（JIMTEF 受講者）1名派遣
京都 JRAT チーム派遣 HPにて募集 → 8名申し込み（A日程2名 B日程6名）
本部への派遣登録するもマッチングなし
- ・北海道地震 9/5現在 京都 JRAT 派遣見合わせ 後日、お見舞いメールで対応

④被災地視察

8/26 PT 士会3名（万谷、伊藤、田後） OT 士会1名（花崎）真備町視察および岡山 JRAT 訪問

⑤NOW 掲載

10月号に災害関連掲載

2. 訪問リハ等検討委員会

2019年3月9-10日 訪問リハ実務者研修会（ひとまち交流館）
医師会への依頼：訪問リハ依頼医研修についてのお願い

3. 選挙管理委員会：9月22日第1回会議開催

V. その他

1. 第59回近畿理学療法学会について

ホームページを9月18日公開、京都府士会HPにバナー作成予定。

2. 京都府地域医療介護総合確保基金ヒアリング（9月28日）：麻田、中本、荻谷参加予定。

3. 京都府リハビリテーション三療法士会協議会 SKYふれあいフェスティバル（9月15日、16日） InBody やスパイロメータの測定会等を実施した。

4. 全国事務局長会議報告（9月2日）

指定規則改定、臨床実習指導者研修、事務職員研修会、2020年オリパラに向けた対応、市町村単位でのブロック化推進、会員の不祥事の報告、等

5. 「医療と介護の連携」伏見区ヒアリングについて

9/11 士会事務所にて久我の杜地域包括、下鳥羽包括と開催。

6. 2018 就業フェア（2018年8月5日 みやこメッセ）

- ・出展 57 法人 60 ブース ブース見学 150 名（昨年よりやや減少）
- ・事務作業（登録、入金等）の効率化が必要
- ・次年度は10月14日 みやこメッセで開催予定

7. 平成30年度地域包括ケア・管理者ネットワークに関するアンケート調査結果

- ・士会の運営体制について：府県一括型 36% ブロック化 60% 市町村単位 4%と、全国で6割の士会がブロック化されている。
- ・管理者ネットワークについて：全国の8割の士会で管理者ネットワークの責任者を配置している。しかし、5割近くの士会では実際ネットワークに参加している医療機関組織数が25%に満たない。更に、各領域（急性期、回復期、生活期）において、7割を超える士会が意見交換会を開催ができていないというのが現状である。その理由として、士会の取り組みの遅れや会員の意識不足・協力不足などが挙げられていた。

【討議事項】

1. 定款改定案について

- ・予算案・計画案は決議事項ではなく、報告事項とする（第3章総会および第6章資産及び会計の該当箇所を修正）
- ・理事のメール決議を有効とすることについては、現状の定款（第5章）のままで良いと解釈される
- ・次回の理事会で「改訂の目的」を挙げ、継続検討する。

2. 事務所でのコピー代について

士会の事業以外でコピー依頼があった場合は、白黒・2色は1ページ10円、カラーは1ページ20円で対応することとなった。

3. 広報部より

①ホームページの研修会予定表のカレンダー化について

Googleカレンダーを埋め込む形式で5万円が可能なことで、次年度の広報部の予算に組み込みたい。

②士会メールリングリストの作成

- ・ホームページの情報量が多く、定期的に掲載をアナウンスしないと重要な情報が埋もれてしまう。
- ・情報配信だけでなく、研修会登録にもメールリングリストのシステムを利用している他士会もある。
- ・メールリングリストの具体案について費用も含めて次回の理事会で提案し、メールリングリストの導入を継続検討。

③広報誌について

- ・アンケート結果から、電子化、紙媒体いずれもニーズはある様子。メールリングリスト作成等によりHP更新をアナウンスできる体制づくりの後、電子化を検討。
- ・デザイン・印刷業者選定については、費用だけでなく、同じ原稿でのデザイン比較を行い、検討する。

④広報誌の発刊回数減について

- ・次年度の発刊回数を4月、8月、12月の3回に減らすことを検討する。
- ・3回に発刊回数を減らした事業計画案について、そのメリットとともに、会員に対するデメリットについても慎重に考え、継続検討する。

4. ホームページ掲載依頼

- ・「日本集中治療医学会第二回関西支部会学術集会」についてのHP掲載依頼については、業者が共催ということもあり、今回は見送る。
- ・今後はホームページ掲載規定も含めて、規定集を作成する方向で検討していきたい。
- ・当面、HP掲載可否については三役会判断で進めることが承認された。

5. 地域包括ケア推進部より

①士会指定研修の追加について：下記3つの研修会を追加することが承認された。

- ・10月14日(日)：京都府リハ三療法士会アドバンス研修会
- ・1月27日(日)：京都府リハ三療法士会現任者研修会
- ・2月10日(日)：認知症対策委員会主催認知症研修会

②今年度の地域包括ケア推進部フォローアップ研修会について

士会独自開催ではなく、京都府リハ三療法士会の現任者研修会に相乗りする形で行なうことが承認された。

6. 平成31年度理学療法士講習会の申請について

京都士会主催の理学療法士講習会として、下記3つの講習会を継続申請することが承認された。

- ・理学療法士講習会（応用編）
「下肢の運動学と理学療法A」：2019年8月31日（土）・9月1日（日）
「下肢の運動学と理学療法B」：2020年1月25日（土）・26日（日）
- ・理学療法士講習会（基本編）
「パーキンソン病の理学療法」：2019年12月8日（日）

7. 研修会受付名簿の取り扱いについて

研修会受付名簿（エクセルファイル）を送信する際は、パスワード設定することが確認された。

8. 第29回京都学会について

講師料、プログラム案、予算案について承認された。

9. 表彰審査委員会の委員長について

50周年記念事業や行政とのやりとり等もあることから、委員長は池添理事とすることが承認された。

10. 近畿理学療法学会について

①第59回近畿学会予算案、プログラム・講師案について承認された。

②近畿理学療法学会誌の現状の問題について

第55回（兵庫県）のホームページは現在検索不可、第56回（和歌山県）および第57回（滋賀県）のホームページはアドレスに残っているものの、ホームページの使用期限が終了すると閲覧できなくなるという現状の問題点について、近畿ブロック会議で問題提起することとなった。

③近畿理学療法学会誌の廃止について

京都市会としては廃止を支持することが確認された。会誌の廃止について、近畿ブロック会議で提案する方向で進める。

11. PT協会より理事育成研修会（11月10・11日）の派遣要請について

阪東理事を派遣することが承認された。

12. 訪問リハ依頼医研修への問い合わせに対する返答について

会員への周知方法については継続検討。

13. PT協会より障がい者スポーツ活動推進・ボランティア派遣のための部又は委員会の設置依頼

窓口として西村理事が承認された。

14. 財政検討委員会報告および理事会への答申について

各部から提出された支出削減対策についての報告があり、今後の支出増額事項としてブロック化や50周年記念事業、士会HP充実にかかる費用が承認された。これをもとに、士会費は増減しないことを前提として、来年度の予算を検討することとなった。

15. 顔写真入り役員紹介のHP掲載について承認された。

16. 保険医協会懇談会の外来維持期リハ廃止についてのアンケート内容について確認・承認された。

17. 京都府保険医協会より「リハビリテーション保障の拡充を国・自治体に求めるフォーラム」

賛同と開催に向けたご協力をお願いについて

士会内でまだ十分に検討できていないため今回の賛同は見送ることとなった。

18. 後援依頼について

- ・臨床工学技士会勉強会の後援依頼については見送ることとなった。
- ・今後は後援規定も含めて、規定集を作成する方向で検討していきたい。
- ・当面、後援の可否については三役会判断で進めることが承認された。

19. 士会HP上での各委員会及び京都府リハ三療法士協議会のバナー作成について

委員会の活動については、士会HP「本会の活動」に作成することとなった。

20. 第54回京都病院学会（平成31年6月9日）実行委員の推薦について、窓場理事が承認された。

21. 半田会長来京スケジュールについて、来年1～2月で調整することとなった

22. 50周年記念事業ロゴデザインについて

ロゴデザインについて承認された。ロゴ入り名刺の作成について、まずは見積りをとって進めていく。

23. 京都府リハ三療法士協議会合同学会について

協議会よりH32年度を目処に合同学会開催の検討の提案がされたが、学会開催よりも、まずは協議会そのものの活動を充実されるべきであるとの意見で統一された。

24. 京都府リハ三療法士協議会分担金について、士会員数×30円（上限10万、下限1万）とすることが承認された。

25. 京都市障害者程度区分判定審査会審査委員の増員依頼について、現在の5名から11名に増員することが承認された。

26. 選挙管理委員会より欠員補充、選挙規定の検討について

- ・欠員補充について承認された。
- ・選挙規定については、昨年度に改定した規定を再確認する。
- ・委任状の形式についても変更した方が良いかどうかについて調査・検討する。

27. 今後のスケジュールについて

理事会(第4回) : 11月28日(水)

仮決算〆切 : 12月18日(火)

計画案・予算案〆切 : 1月8日(火)

三役会 : 1月15日(火)

理事会(第5回) : 1月21日(月)~26日(土)で調整

各部出金〆切 : 2月2日(土)

事業報告・決算〆切 : 2月4日(月)

三役会 : 2月12日(火)

理事会(第6回) : 2月18日(月)~22日(金)で調整

監査 : 3月4日(月)~9日(土)で調整

総会資料校了・印刷開始 : 監査終了後なるべく早期に

総会 : 4月21日(日)